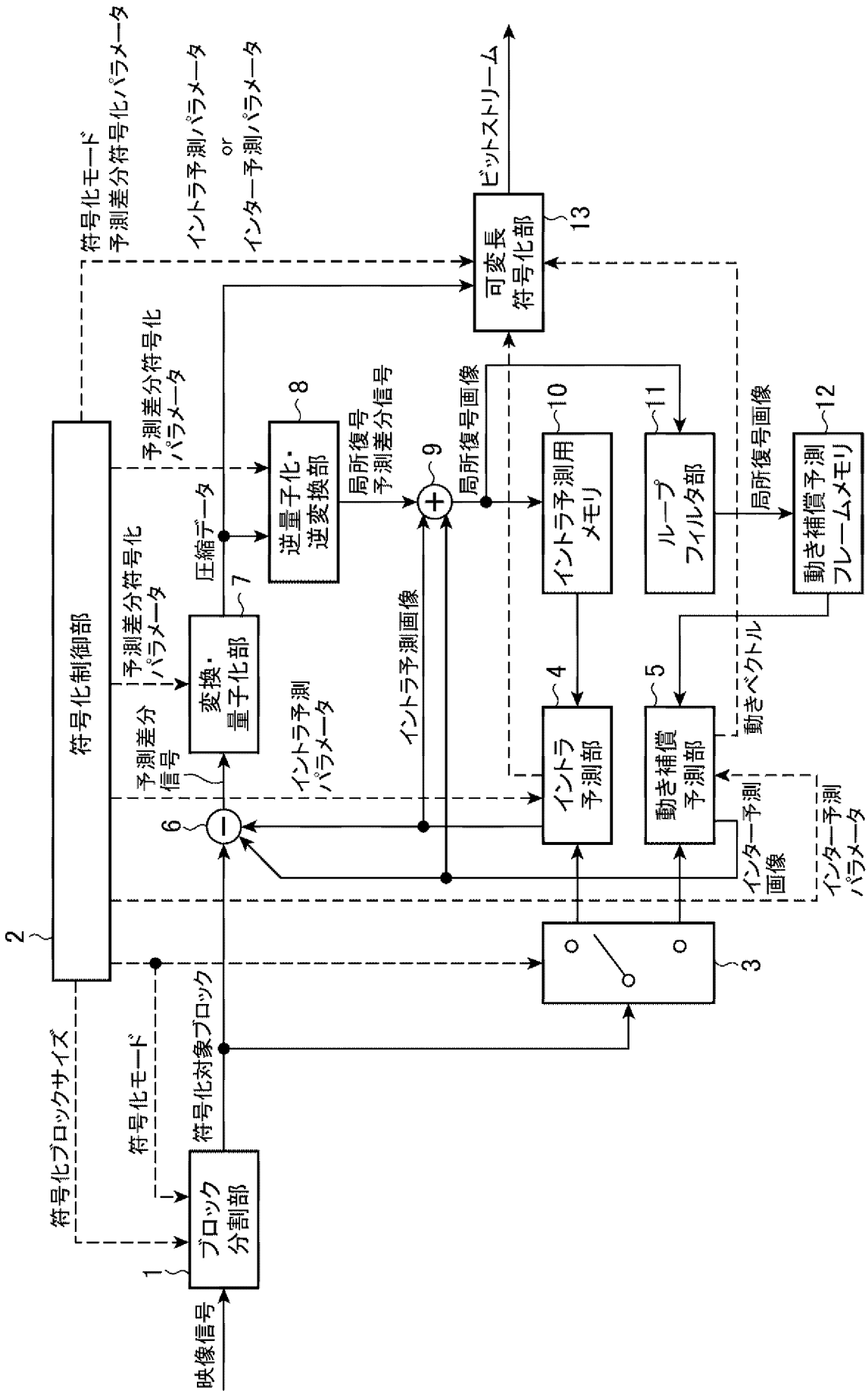
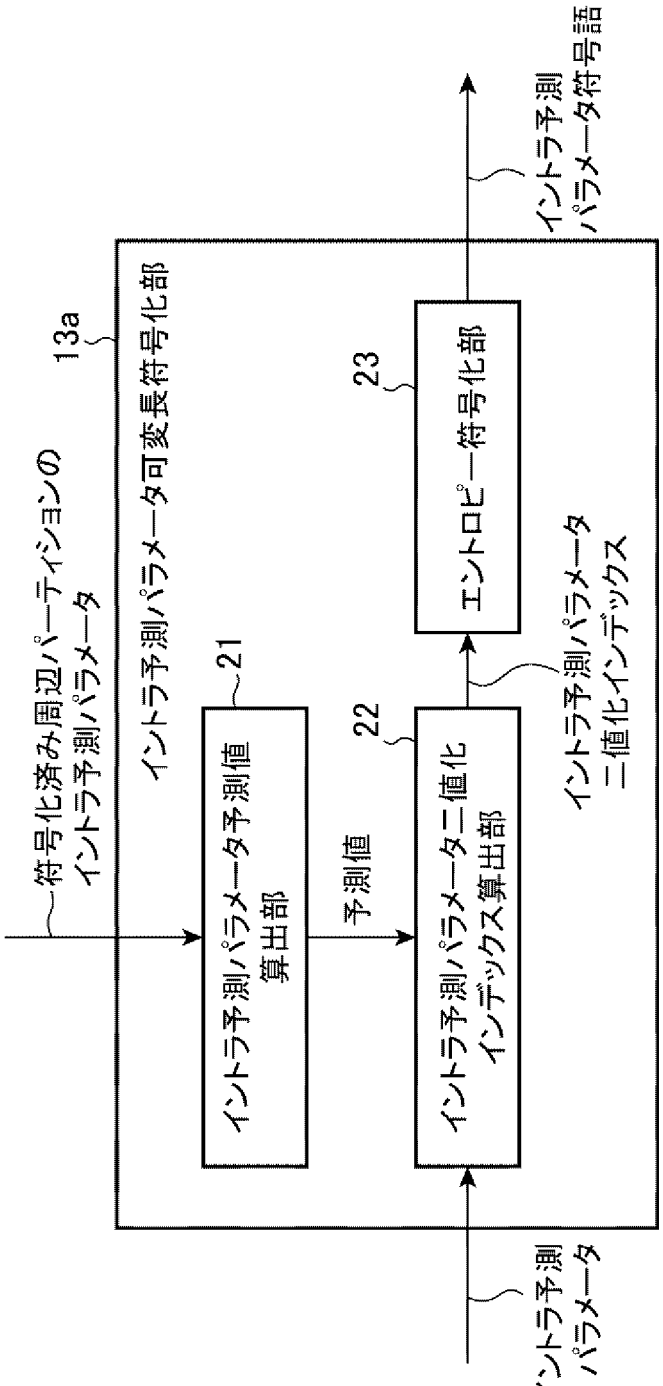
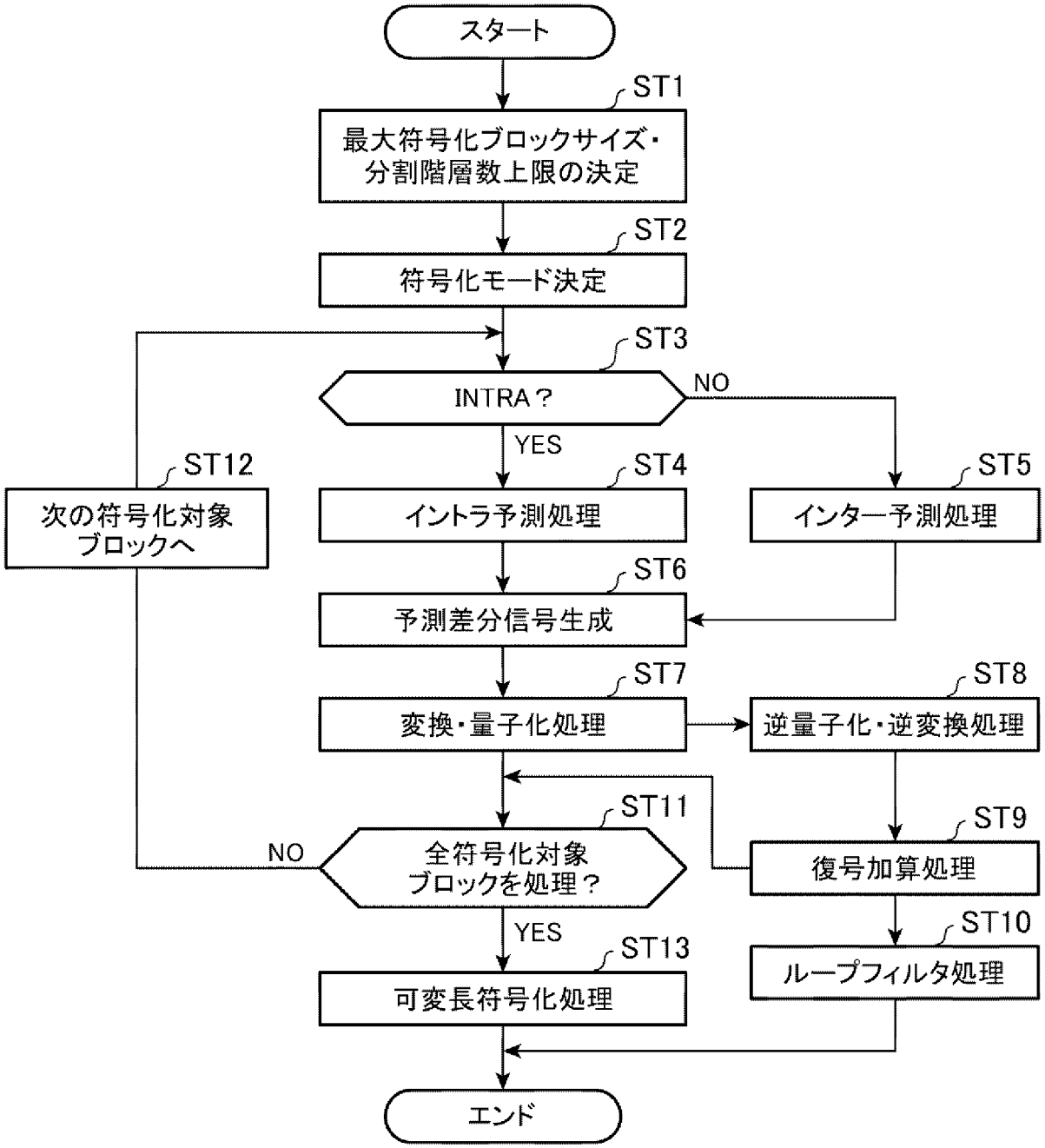
[図1]


映像信号
ブロック分割部
1
符号化ブロックサイズ
符号化モード
符号化対象ブロック
符号化制御部
2
予測差分符号化パラメータ
予測差分信号
変換・量子化部
7
圧縮データ
逆量子化・逆変換部
8
局所復号予測差分信号
9
局所復号画像
イントラ予測パラメータ
イントラ予測画像
イントラ予測用メモリ
10
ループフィルタ部
11
局所復号画像
動き補償予測フレームメモリ
12
動きベクトル
イントラ予測部
4
動き補償予測部
5
インター予測画像
インター予測パラメータ
6
3
符号化モード
予測差分符号化パラメータ
イントラ予測パラメータ
or
インター予測パラメータ
可変長符号化部
13
ビットストリーム

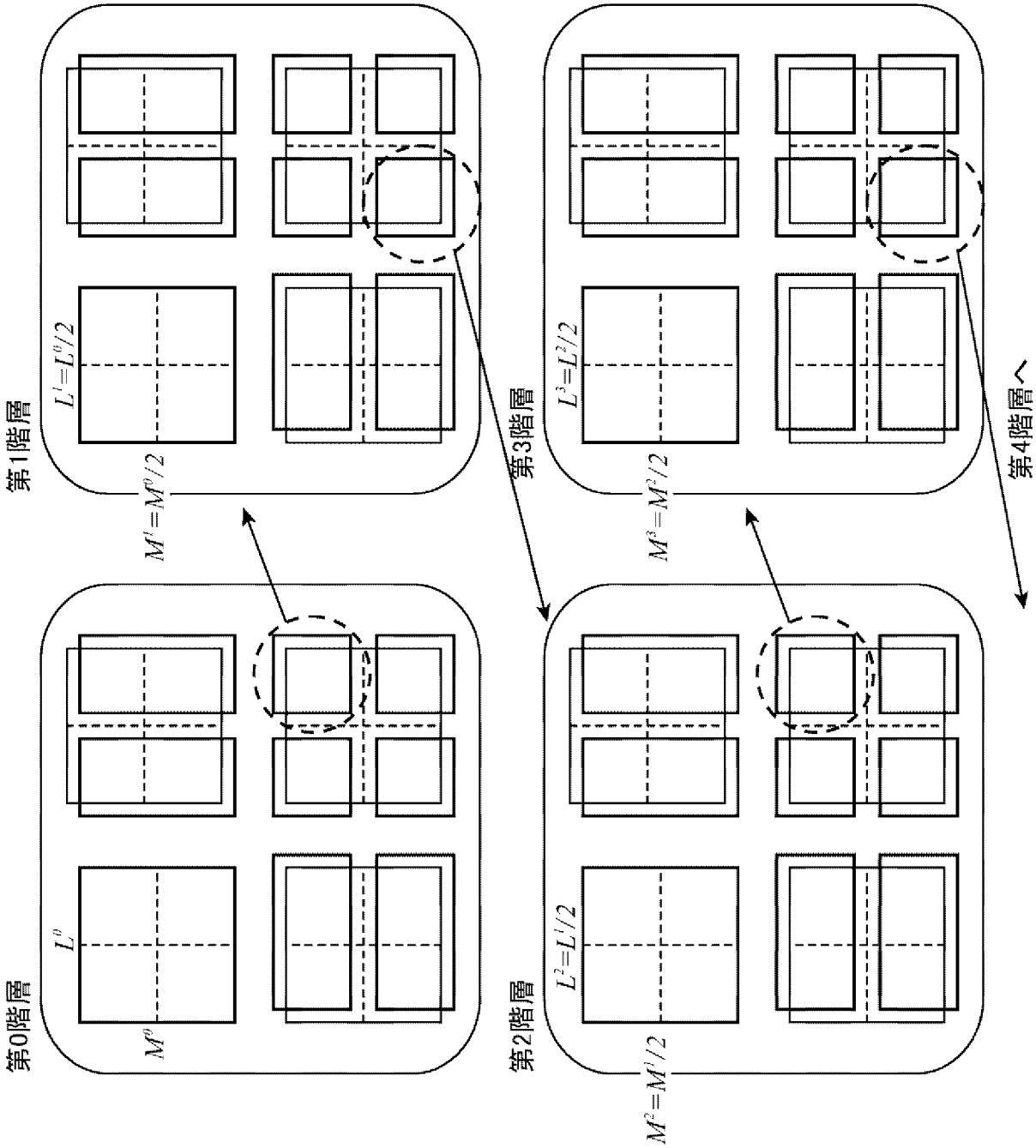
[図2]


符号化済み周辺パーティションの
イントラ予測パラメータ
13a
イントラ予測パラメータ可変長符号化部
イントラ予測パラメータ予測値
算出部
21
予測値
22
イントラ予測パラメータ二値化
インデックス算出部
エントロピー符号化部
23
イントラ予測パラメータ
二値化インデックス
イントラ予測
パラメータ符号語
イントラ予測
パラメータ

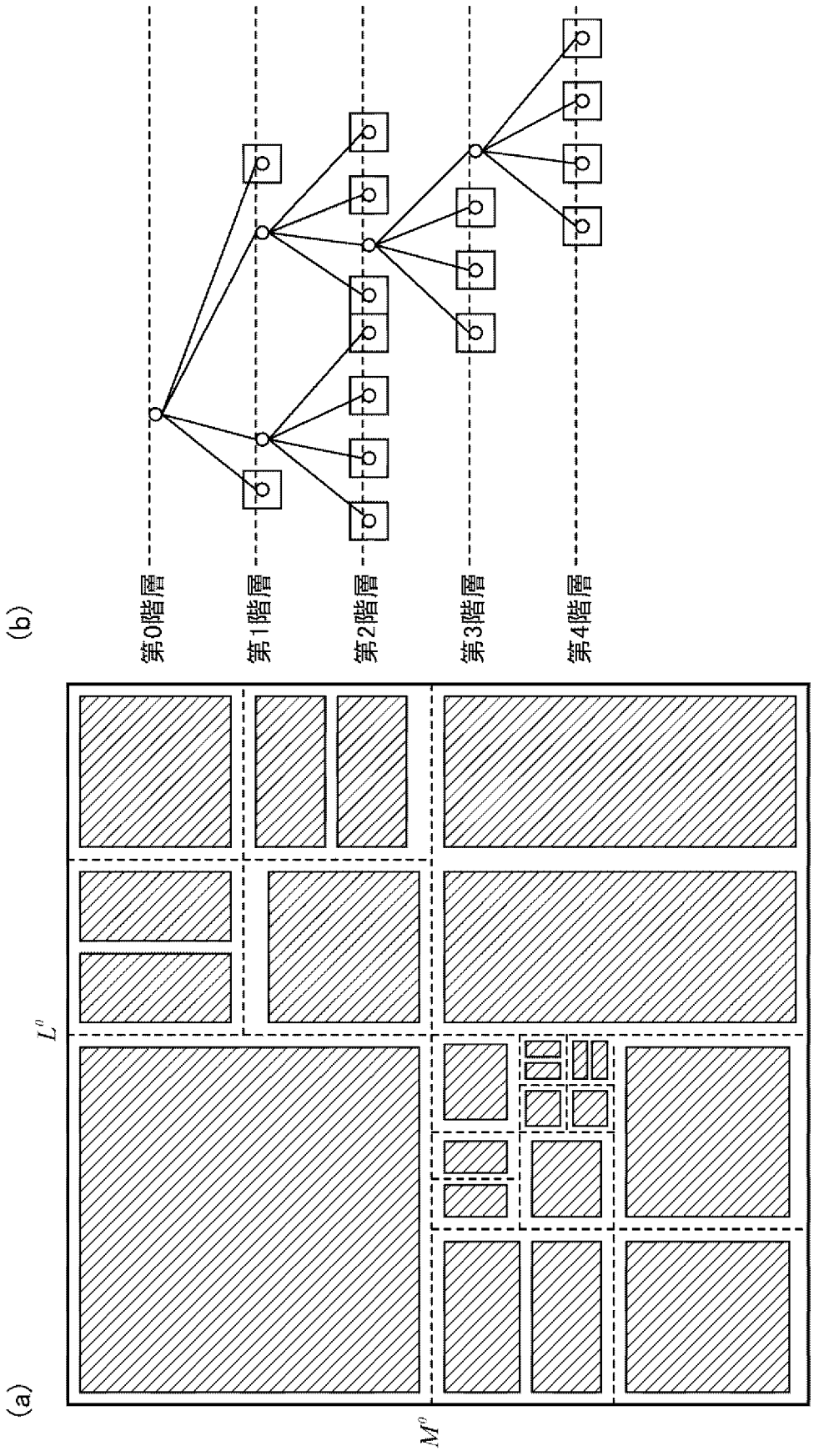
[図3]


スタート
ST1
最大符号化ブロックサイズ・
分割階層数上限の決定
ST2
符号化モード決定
ST3
INTRA？
NO
YES
ST12
次の符号化対象
ブロックへ
ST4
イントラ予測処理
ST5
インター予測処理
ST6
予測差分信号生成
ST7
変換・量子化処理
ST8
逆量子化・逆変換処理
ST11
全符号化対象
ブロックを処理？
NO
ST9
復号加算処理
YES
ST10
ループフィルタ処理
ST13
可変長符号化処理
エンド

[図4]


第0階層
第1階層
第2階層
第3階層
第4階層へ
L^0
M^0
$L^1=L^0/2$
$M^1=M^0/2$
$L^2=L^1/2$
$M^2=M^1/2$
$L^3=L^2/2$
$M^3=M^2/2$

[図5]

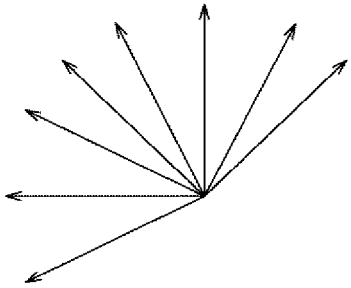


[図6]

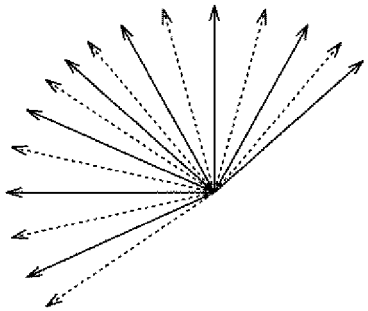
イントラ予測モード インデックス	イントラ予測モード
0	垂直方向予測
1	水平方向予測
2	平均値予測
3～N-1	斜め方向予測

N:イントラ予測モード数

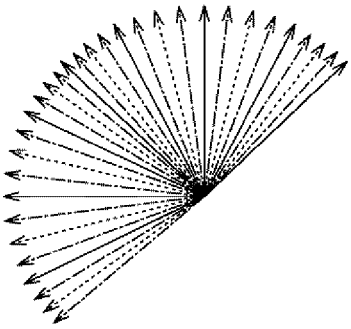
N=9 の場合の方向性予測(8モード)



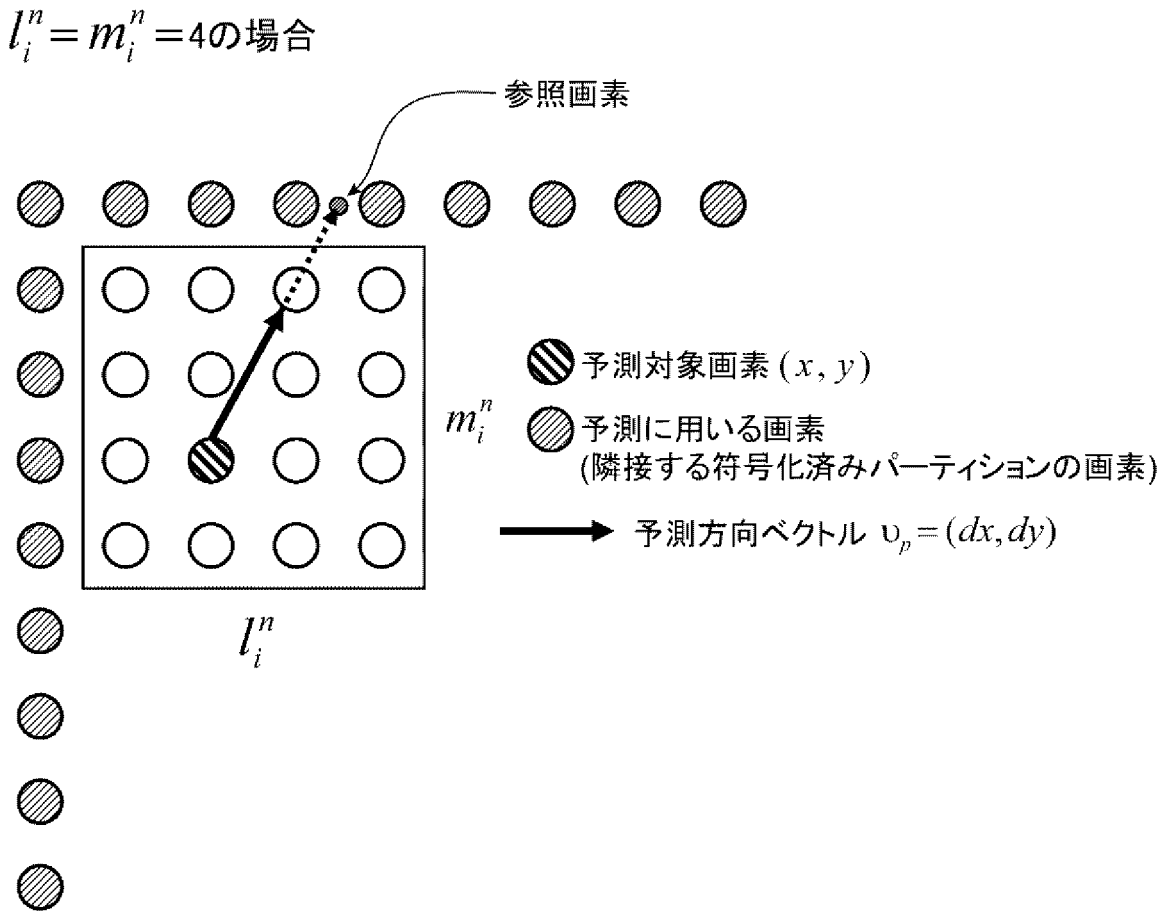
N=17 の場合の方向性予測(16モード)



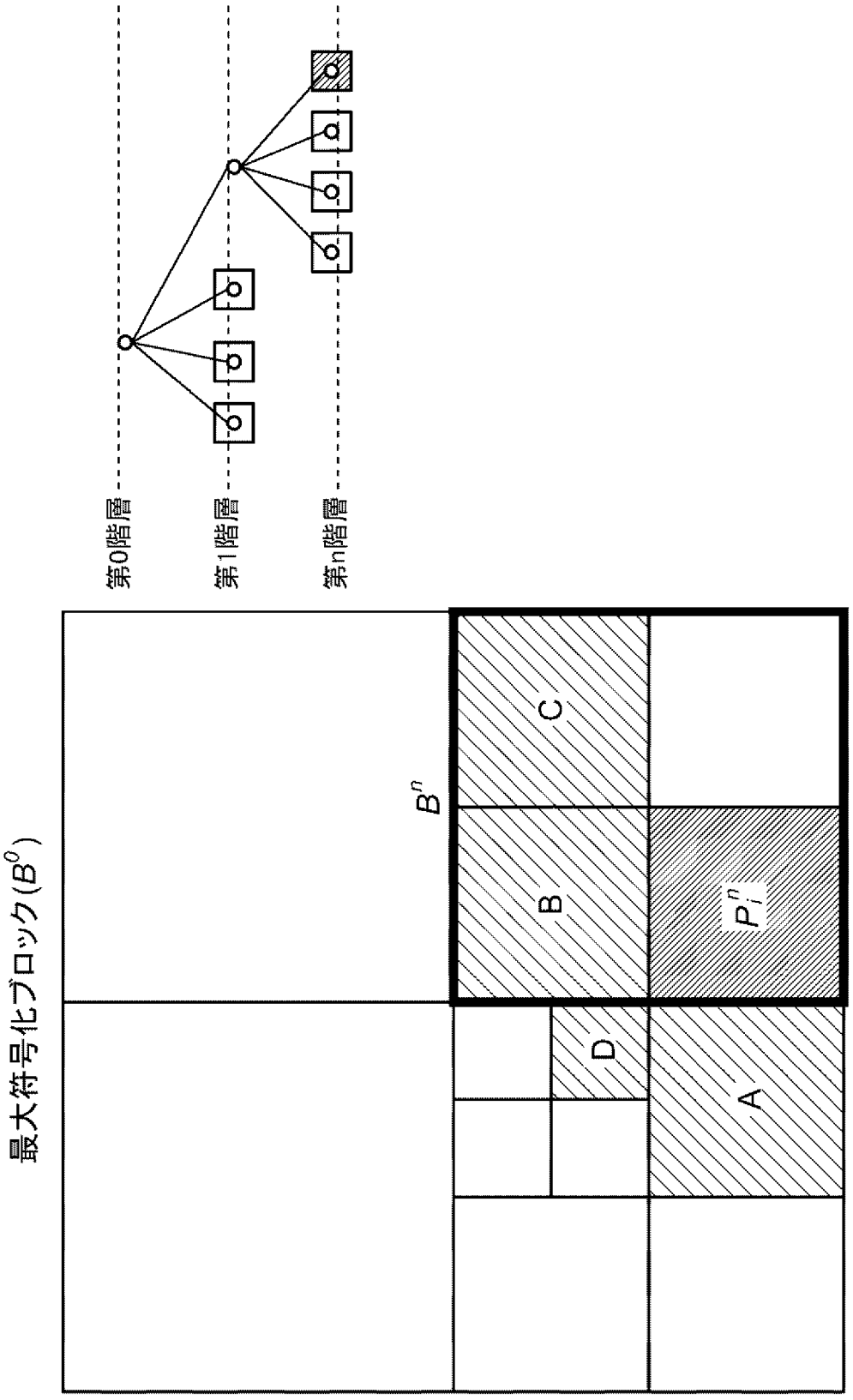
N=33 の場合の方向性予測(32モード)



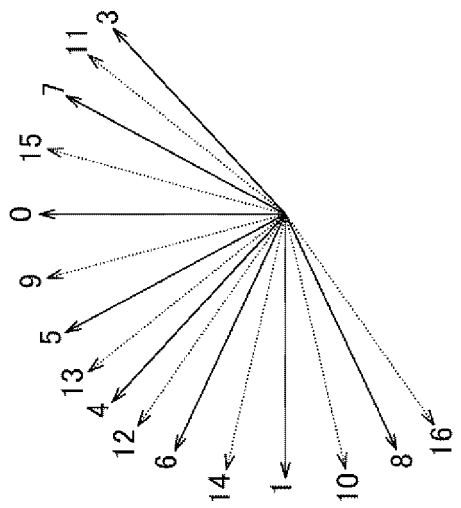
[図7]


$l_i^n = m_i^n = 4$の場合
参照画素
予測対象画素 (x, y)
予測に用いる画素
(隣接する符号化済みパーティションの画素)
予測方向ベクトル $\upsilon_p = (dx, dy)$
m_i^n
l_i^n

[図8]



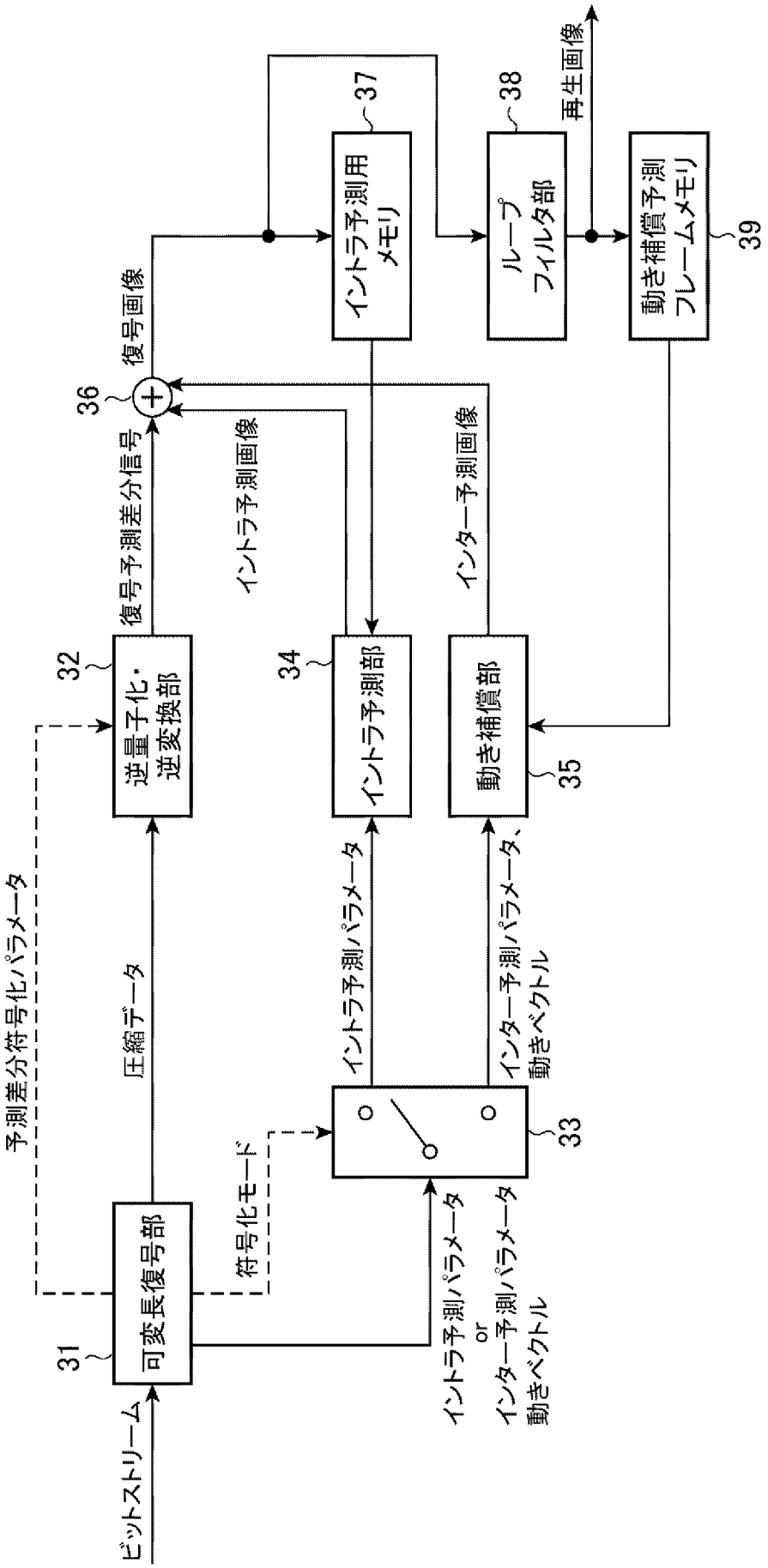
[図9]



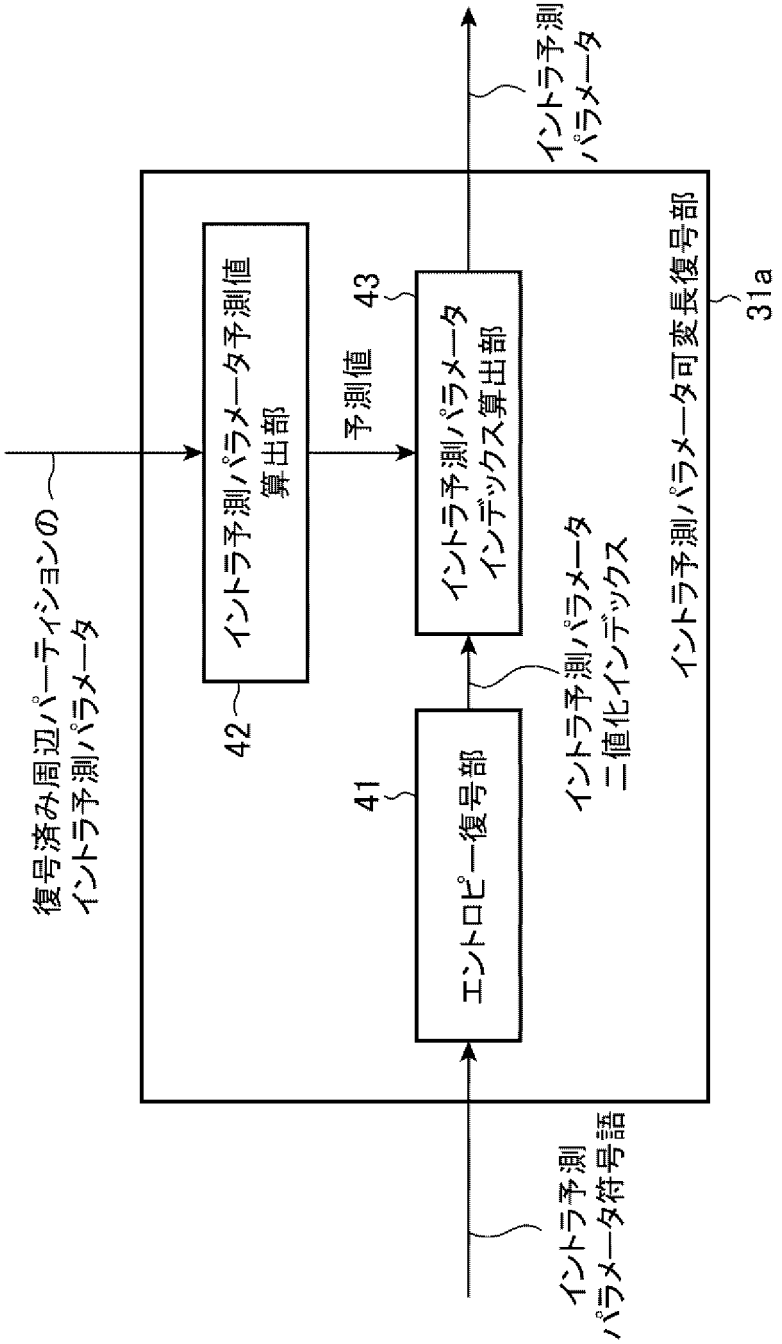
N=17の場合

イントラ予測モードインデックス	イントラ予測モード	予測方向代表インデックス	予測方向差分インデックス	イントラ予測モードインデックス	イントラ予測モード	予測方向代表インデックス	予測方向差分インデックス
0	垂直方向予測	0	0	9	斜め方向予測7	0	1
1	水平方向予測	1	0	10	斜め方向予測8	1	1
2	平均値予測	2	0	11	斜め方向予測9	3	1
3	斜め方向予測1	3	0	12	斜め方向予測10	4	1
4	斜め方向予測2	4	0	13	斜め方向予測11	5	1
5	斜め方向予測3	5	0	14	斜め方向予測12	6	1
6	斜め方向予測4	6	0	15	斜め方向予測13	7	1
7	斜め方向予測5	7	0	16	斜め方向予測14	8	1
8	斜め方向予測6	8	0				

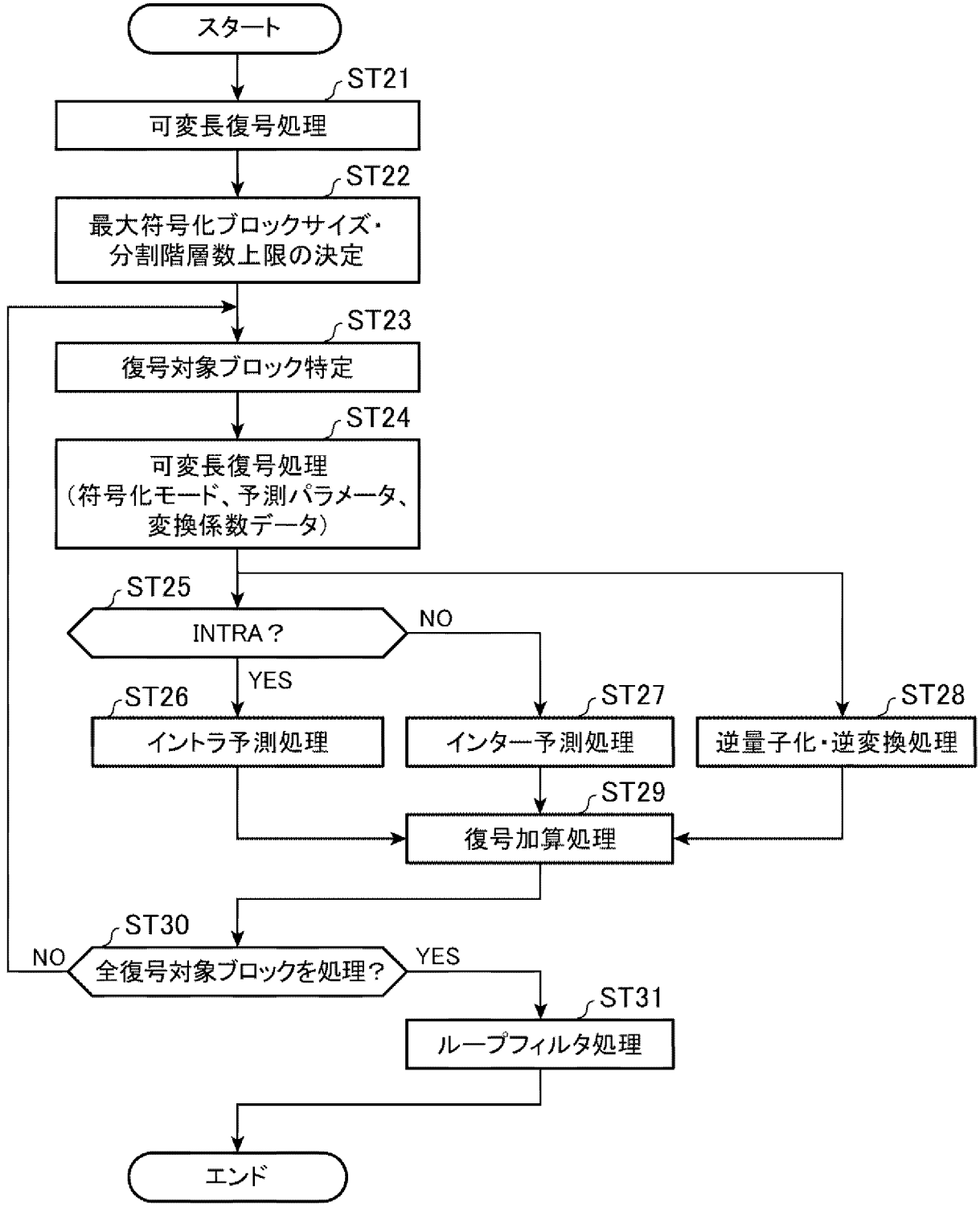
[図10]


ビットストリーム
31
可変長復号部
予測差分符号化パラメータ
圧縮データ
符号化モード
イントラ予測パラメータ
or
インター予測パラメータ
動きベクトル
33
イントラ予測パラメータ
インター予測パラメータ、
動きベクトル
32
逆量子化・
逆変換部
34
イントラ予測部
動き補償部
35
復号予測差分信号
イントラ予測画像
インター予測画像
36
復号画像
イントラ予測用
メモリ
37
ループ
フィルタ部
38
再生画像
動き補償予測
フレームメモリ
39

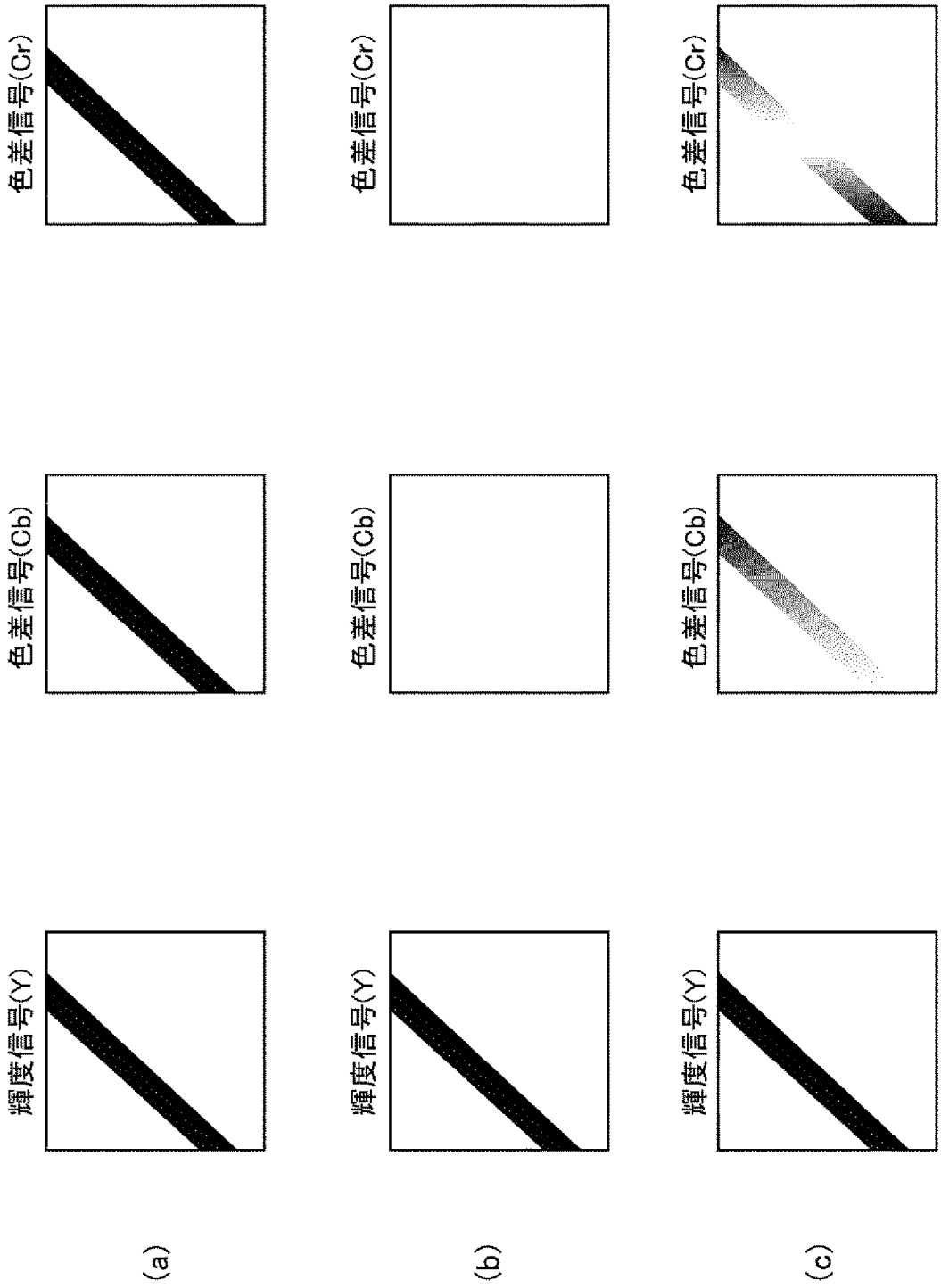
[図11]


復号済み周辺パーティションの
イントラ予測パラメータ
イントラ予測パラメータ予測値
算出部
42
予測値
43
イントラ予測パラメータ
インデックス算出部
イントラ予測パラメータ
二値化インデックス
エントロピー復号部
41
イントラ予測パラメータ可変長復号部
31a
イントラ予測
パラメータ
イントラ予測
パラメータ符号語

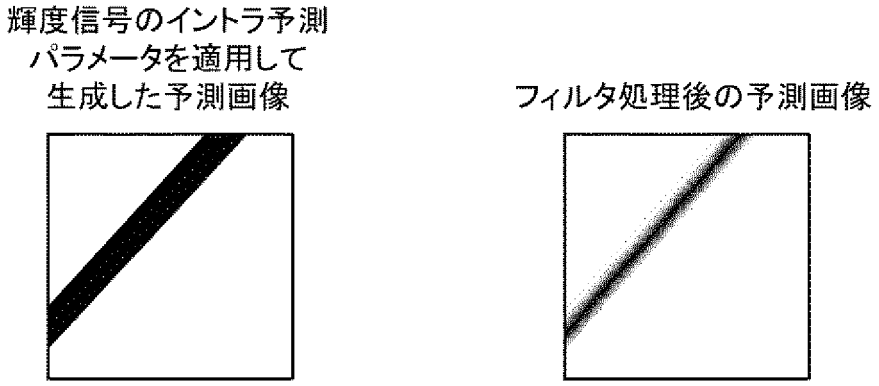
[図12]


スタート
ST21
可変長復号処理
ST22
最大符号化ブロックサイズ・
分割階層数上限の決定
ST23
復号対象ブロック特定
ST24
可変長復号処理
（符号化モード、予測パラメータ、
変換係数データ）
ST25
INTRA？
NO
YES
ST26
イントラ予測処理
ST27
インター予測処理
ST28
逆量子化・逆変換処理
ST29
復号加算処理
ST30
NO
全復号対象ブロックを処理？
YES
ST31
ループフィルタ処理
エンド

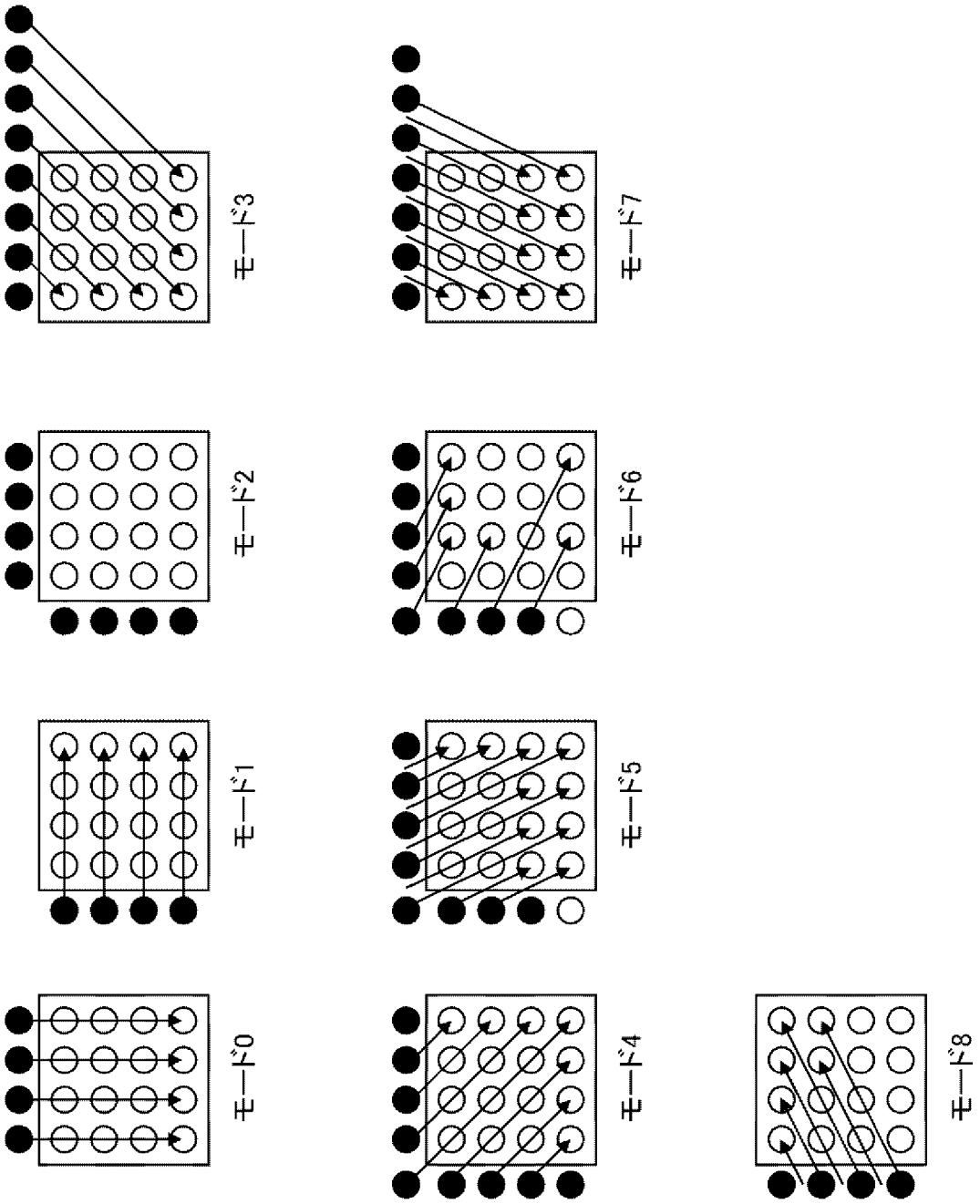
[図13]



[図14]


輝度信号のイントラ予測
パラメータを適用して
生成した予測画像
フィルタ処理後の予測画像

[図15]


モード3
モード7
モード2
モード6
モード1
モード5
モード0
モード4
モード8